

報道関係者各位

2016年 2月 19日
株式会社光潤社
代表取締役社長 重光 宏之

ロッテグループの企業価値の持続的向上を目的とする新制度提案に関するお知らせ

ロッテグループにおける一連の経営上の問題において、お客様、お取引先、社員とご家族及びロッテグループを支えて下さっている皆様にご心配をおかけしています事を深くお詫び申し上げます。

株式会社ロッテホールディングス（以下、ロッテHD社）の最大株主である株式会社光潤社（以下、光潤社）は、経営上の問題に幕引きを図り、日本のロッテグループを創業以来の「ものづくり」の会社に戻すべく、2016年2月16日にロッテHD社に対し、臨時株主総会の招集請求を行い、その中で経営陣の刷新を求めていくことといたしました。

また、ロッテHD社の経営陣の刷新後、ロッテHD社がグローバル企業として持続的な成長を続けられるよう、「グループ戦略の見直し」「現場を重視した経営体制の確立」「ロッテHD社株式の上場」の3点を基本的な経営方針と位置付け、このうち「ロッテHD社株式の上場」については、資金調達手段の多様化と経営の透明性向上を目的として、これを推進する予定です。

ロッテHD社の株式上場を推進するにあたり、ロッテHD社の第2位株主である「ロッテグループ従業員持株会」（以下、従業員持株会）について、創業者である重光武雄の「ロッテは社員全員のもの」という経営理念の実現を図り、かつ企業価値の持続的向上に繋がる最良の方法を検討しておりました。

そして、本日、光潤社は、ロッテHD社の経営陣の刷新を実現した後に、日本ロッテグループの社員の皆様を主な対象とした企業価値の持続的向上を目的とする新制度（以下、ベネフィット・プログラム）の導入を提案することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. ベネフィット・プログラムの概要

ベネフィット・プログラムは、「ロッテは社員全員のもの」という経営理念に基づき、重光武雄の「長年に亘り苦楽を共にし、今後の企業価値の持続的向上に貢献する社員の皆様に報いたい、感謝の気持ちを示したい」との思いから発案されました。

今回提案するベネフィット・プログラムは、以下の2つの制度から構成されます。

- i. 株式報奨制度
- ii. 福利厚生基金

2. 株式報奨制度の概要

日本ロッテグループの社員の皆様を主な対象として、従業員持株会が保有するロッテHD社株式を全て譲渡・分配します。経営陣の刷新を実現した後にロッテHD社株式の上場を目指しており、社員の皆様（一部の定年退職者の方も含む）にもロッテHD社の株主となっていただくことで、ロッテグループの企業価値の持続的向上に、より一層の貢献をしていただくことを期待しております。

本株式報奨制度の詳細につきましては、ロッテの経営正常化を求める会のウェブサイト (<http://www.l-seijouka.com/>) から従業員向け冊子をダウンロードしていただき、同冊子の16頁以下をご参照いただければと思います。

本株式報奨制度の導入により、経営陣は、社員の意見を株主の意見としても捉えることとなり、経営陣と社員が一体となってロッテグループの企業価値の持続的向上を目指す体制が構築できると考えております。

3. 福利厚生基金の概要

経営陣の刷新を実現した後に、新たな福利厚生制度として、重光宏之が出資者となり、日本ロッテグループの社員及びそのご家族の皆様のための基金を設立します。本福利厚生基金の導入による社員の皆様の生活向上を通じて、ロッテグループの企業価値の持続的向上に向けた社員の皆様のモチベーションがより一層高まる一助となることを期待しております。

本福利厚生基金の詳細につきましては、ロッテの経営正常化を求める会のウェブサイト (<http://www.l-seijouka.com/>) から従業員向け冊子をダウンロードしていただき、同冊子の16頁以下をご参照いただければと思います。

以上